

覚

一 ゑんしゆの木壺本

但目通り

右者境内御領地ニ~~モ~~有之候処

此度立枯仕候付、此段御注進申上候、以上

天明三辛丑年十月十八日 荻窪村

大聖院

御屋敷方

御奉行所

右者通相違無御座候、以上

荻窪村

名主 清左衛門

御屋敷方

御奉行所様

一 龍雲寺 僧老入

宿同人

同廿三日

武州三田台町

一 太四郎 上下式人

宿同人

同廿日

江戸江戸橋四日市

一 昌安 上下三人

宿伊八

人数合拾人内僧三人 底倉村

未七月卅日

組頭 半兵衛

地方御役所様